

高濃度酸素 は、空気中酸素よりも

血流改善

基礎代謝
UP

免疫力
UP

疲労回復
UP

が見込めます。

高濃度酸素の 6 つの効果

1. 疲労回復

血中の疲労物質（乳酸）を分解するには酸素が必要です。



2. ダイエット

脂肪を効率的に燃焼させるには酸素が必要です。



3. 美肌

細胞の隅々まで酸素がゆきわたることで、細胞の新陳代謝が高まり、ハリと潤いのある肌をたもちます。



4. 体温上昇・免疫力向上

末梢の毛細血管系を拡げ、全身を温めます。
体温を1度上げて免疫力30%UPをサポート。



5. 二日酔いの予防、回復

アルコールやアセトアルデヒドの分解には酸素が必要です。



6. 記憶力・集中力

脳に酸素を補給して、受験生から、ビジネスマン、シニアの方までを幅広くサポート。



高濃度酸素は、1日20分で無理なく
手軽に不足している酸素を補えます。



☑ 酸素不足セルフチェック

ご自身の酸素不足度をチェックしてください。
3つ以上当てはまる場合、体内酸素が不足している可能性が高いです。

- 頻繁にあくびが出る
- 集中力がなくなっている
- 頭がボーッとしている
- 疲れがとれない
- 怪我や病気の治りが遅い
- 二日酔いの回復が遅い
- 肌にハリが無くなってきた
- ダイエットしても効果が出ない
- 手足が冷える
- 寝つき、寝起きが悪い
- むくみやすい
- いびきをかくことがある
- エアコンの使用頻度が高い
- 動悸、息切れがする

酸素は不足しています！

現在の地球の酸素濃度はわずか **20.9%** です。

さらに室内にいたっては **18%** まで落ち込む場所もあります。

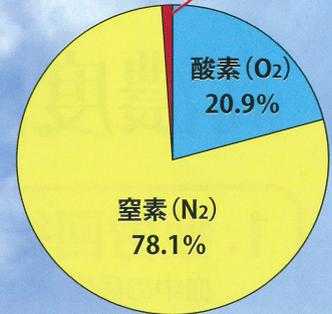
だからこそ、**空気中の酸素濃度 20.9% 以上の高濃度酸素が大切なのです。**

理想的な体内の酸素濃度は 97% 以上。

95% を下回ると酸素欠乏状態とされています。

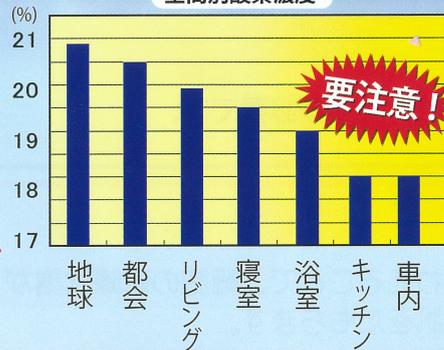
現在では 94% を下回る酸欠状態の人が激増しています。

二酸化炭素(CO₂)、アルゴン(Ar)、水蒸気、その他 1%



高濃度酸素は自然界のどこにも存在しません！

空間別酸素濃度



酸素濃度とからだへの影響

酸素濃度	症状等
21%	通常の空気の状態
18%	安全の下限 (換気が必要)
16%	頭痛、吐き気
12%	目まい、筋力低下
10~6%	失神、昏倒、7~8分以内に死亡
6%以下	瞬時に昏倒、呼吸停止、死亡

※資料：厚生労働省資料「なくそう酸素欠乏症・硫化水素中毒」より

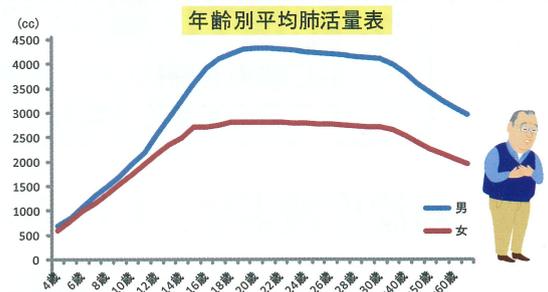
あなたに酸素が不足している 3つの理由

1. 大気中酸素量の減少

独立行政法人 国立環境研究所の発表によると、1999～2005年の調査により酸素の大気中濃度が、年4ppm (1ppmは100万分の1) ずつ減っていることが分かりました。また反対にCO₂はこの50年間、ほぼ年2ppmのペースで増え続けていることも明らかになりました。

2. 加齢による肺活量の低下

人間は20歳をピークに肺活量が弱まり、呼吸量が低下します。さらに肺自体の酸素吸収力も低下します。これに伴い体内の酸素濃度が減少し、老化現象や免疫力の低下等が生じると考えられています。



※参照：相模大野保健所データより

3. 生活習慣による酸素量の低下

年齢のみならず、ストレスや喫煙、飲酒、運動不足、高カロリー・高脂肪の食事などの現代の生活習慣も酸素の吸収量を大きく低下させます。

